

挑戦と前進

大津町立大津北中学校 学校便り
「自分の限界に挑戦!」号
令和4年7月13日(水) 文責: 教務主任



伝統とは? 中体連 三年生が残すもの

「伝統とは形を継承することとを言わず、その魂を、その精神を継承することと言います。」嘉納治五郎

令和四年度の菊池郡市総合体育大会が終わりました。冒頭の言葉は「柔道の父」、また日本の体育の父と呼ばれる嘉納治五郎さんの言葉です。この大会の結果は種目によってそれぞれ違いますが、三年生の部活生の多くがこの夏休みには主な活動を終えます。でも、三年生が残す足跡、そしてその「魂」や「精神」は必ず次の後輩たちに受け継がれていきます。郡市中体連大会という大きな節目を経たことで本校で受け継がれる「伝統」は確実に太く、強くなっています。これを機に引退する三年生の思いを引き継ぎ、一、二年生には、新チームでの大活躍を期待しています。



入賞一覧

○女子ソフトテニス
・女子団体 準優勝

○空手道

・男子団体 三位
・女子団体 準優勝

○弓道

・男子学校代表の部 三位
・川口 昊

・女子学校代表の部 一位
・権藤 花那

二位 豊岡 史衣

・一、二年の部 一位
・中島 優奈

三位 合志 有璃紗

四位 山下 七海

○剣道

・一年男子 個人の部 準優勝
・今村 征史郎

○女子卓球

・団体戦 三位

○バドミントン

・女子団体 優勝

・女子ダブルス 小野、吉田ペア 優勝

今村、中井ペア 準優勝

○サッカー 三位

○女子バスケットボール 準優勝

※女子テニスの結果が掲載されていませんでした。訂正してお詫び申し上げます。

教師も学ぶ!

「学び方改革」に向けて

本校では令和二年度より大津町教育委員会指定の「学力充実・向上」の研究に取り組んでいます。今年度はその研究の集大成として10月には研究発表を行います。その研究発表に向けて6月22日に研究主任である尾崎先生が研究授業を行いました。

生徒は、平方根の性質についてこれまでの学習内容を思い出し、友達と考えたり、時には先生に相談しながら「能動的」に学習していました。授業の振り返りで生徒は自分でしっかりと考えることができた。また(どのよう)に計算すればよい(か)友達の考えを知って、納得することができ、計算が楽にできることが分かった。」と述べており、テーマにある「学ぶ楽しさを実感」する生徒の姿に近づいていることを確認しました。



研究テーマ
学ぶ楽しさや学ぶ意味を実感し、
能動的に学び続ける生徒の育成
～学びの質の向上に向けた
「学び方改革」の取組を通して～

ようこそ北中へ

授業参観

七月二日(土)に、今年度初めての授業参観を行いました。新しい学年・学級になって三ヶ月が過ぎました。クラスの人間関係も作られているこの時期だからこそ見ることでできる暖かい雰囲気の中で行われました。



職員室

TODAY
六月はテストから始まり、中体連大会、さらに三年生は実力テストもあり慌たしく過ぎていきました。でも、職員は凡事徹底、当たり前のことを丁寧に続けていきます。北中職員は普段の学校生活の大事さを知っているのです。